

事業番号	09 04 45	事業改善シート（27年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	りんご緊急需給調整特別対策事業				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.jp		
					実施期間	H27 ~		

1 事業の概要

目指す姿	計画的生産出荷への取組を的確に実施した上で、一時的な出荷の集中などにより価格の低下が見込まれる場合などに、生食用果実を加工原料用に仕向けることにより、りんご価格の安定を図る。		
現状（予算編成時）	平成27年産晩生種りんごの状況は、青森県、岩手県などのりんご主産地では、これまでのところ凍霜害等災害の影響も少なく全国的に前年を上回る生産量が見込まれている。また、本県においても豊作が見込まれることから、出荷が集中した場合には価格の下落が懸念される。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】 国、県、生産者団体が連携してりんご価格の安定を図るための事業 果実等生産出荷安定対策実施要綱・要領	
成果目標・事業内容	① 成果目標（H27） 発動された場合の資金造成（国+県+生産者） 31,382千円 （成果目標として定量的な数値設定はふさわしくないため未設定）		
	② 事業内容 （単位：千円）		
	項目	実施方法	H27事業実績
			H27 (当初) H27 (決算) H28 (当初)
緊急需給調整特別対策が発動された場合の資金造成	補助金	緊急需給調整特別対策が発動された場合に、りんご価格の安定を図るため生食用果実を加工原料用果実に仕向けるために必要な選果、輸送などの掛かり増し経費について補給金を交付するために必要な資金への拠出。	0 0 0
		合計	0 0 0

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算				
	補正予算			0	
	合計(A)	0	0	0	0
	Aの財源				
	一般財源				
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	0	0
決算額(B)					
概算人件費					
職員数(人)					
概算人件費(C)	0	0	0	0	
概算事業費(B(A)+C)	0	0	0	0	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	

目標に対する成果の状況	9月補正で計上したが、事業が発動しなかった。(2月補正で全額減額)
-------------	-----------------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	県内のりんご産地では、緊急時のセーフティネットとして有効であるため、全国の需給状況を踏まえて、必要がある場合には、9月補正で対応する。